



学校だより

文武

【めざす生徒像】利他共生

自分のよさを知り、友だちのよさにも
気づき、互いに伸ばし合っていく生徒

一学期無事終了



冬至も過ぎ厳しい寒さが続く中、冬の日だまりがことのほか暖かく感じられます。保護者の皆様には、年の暮、ご多忙の中にも活気あふれる日々をお過ごしのことと存じます。本日、2学期が無事終了しました。授業日は81日間ありました。休校等もなかったため、現時点での9教科の授業実施時数は、ほぼ予定通りで、遅れはありません。

子どもたちには、担任より2学期の通知表を手渡しました。校長の目から見て、毎日の授業、様々な行事、部活動への取組等、いろいろな場面で真剣に頑張っていたと思います。集会時の完璧な5分前行動、気持ちのよい挨拶や返事、規律正しく爽やかな川場中のよき伝統は健在です。

人に応じた指導・支援を加えていく『指導と評価の一体化』を継続していきます。毎回お願いすることですが、ご家庭では、まず子どもたちの頑張ったところを認めていただき、次にこれからどこに力を入れていけばよいか、改善することは何かを、教科所見等を参考にしながら助言し励ましてください。

また、全国的にも群馬県で見ても、コロナの感染状況は拡大・悪化しています。冬季休業中もこれまで同様に、油断のない感染症対策をお願いします。学校としましても引き続き予防を徹底しながら、必要な教育活動は推進していくつもりです。どうぞよろしくお願いいたします。

最後に、これから本格的な冬に突入し、急な大雪になる可能性があります。冬季休業中の部活や、3学期の登校時においては、村内であつても積雪状況に差が予想されますので、お子さんの安全確保を第一に、各家庭で状況を判断しての対応をお願いします。

3学期始業式に、生徒の皆さんが元気に登校してくれることを願っています。



よいお年をお迎えください。

授業参観および学校保健委員会でお世話になりました

11月26日(土)に授業参観と学校保健委員会がありました。特に、2年生はチャレンジウィークの体験発表会を兼ねており、保護者の皆様やお世話になった事業所の方々に前にして、学習の成果を発表しました。

緊張する中で、勤労に対するそれぞれの思いや学び得たこと等を自分の言葉で発表していました。お世話になった事業所の皆様には、重ねて感謝申し上げます。また、参観後には、保健講演会を実施し、群大病院の藤平先生に『ストレスとの上手なつきあい方』についてご講話をいただきました。悩みは一人で抱えるのではなく、誰かに話すことにより、違った見方や考え方に転化できる可能性があることを学びました。生徒や職員、参加して下さった保護者の方々すべての心に響く貴重なお話でした。

福祉講演会および車いすバスケット体験、人権特別授業を行いました

11月30日(水)に福祉学習の一環で、車いすバスケットの日本代表の皆さんをお招きし、講話と車いすバスケット体験(ミニゲーム)を行いました。講師の小田島理恵選手の体験談をお聞きし、明るく話される姿に触れる



ことで『心のバリアフリー』の大切さや共生社会の必要性について自然な形で感じ、学ぶことができました。講話後に実際に車

いすバスケットを体験したとき、子どもたちは心から楽しんでいました。そこには健常者と障害者の見えない壁である「気の毒」とか「〜してあげる」といった感情が存在せず、本校の掲げる利他共生の精神に通じるものがありました。準備から片付けまで自然にお手伝いする姿を見て、講師の先生方も「素晴らしい子どもたち」と誉めてくださいました。また、12月第1週は人権週間でした。村内の人権擁護委員である宮内栄子先生をお招きし、各学年に人権特別授業をしていただきました。世の中に根強く残る差別について知り、誰もが幸せに生きる権利(人権)について考えを新たにしました。

いじめ認知件数0(ゼロ)の報告

12月現在で本校のいじめ認知件数は0です。生徒の毎月のアンケートや職員の見取り、学校評価等から、今のところいじめ事案が出てきませんが、今後も注意深く観察指導していきたいと思います。心配な事案等がありましたら学校までお知らせください。